

技術士 2 次試験に合格して



富田 誠

(とみた まこと)

勤務先

HRS 株式会社

環境防災部 地盤防災課

〒047-0005 北海道小樽市勝納町 8 番 39 号

TEL 0134-22-7710 FAX 0134-22-7696

E-mail m.tomita@h-r-s.co.jp

■ 専門：建設部門(建設環境)

1. 自己紹介

私は、1975 年(昭和 50 年)に埼玉県で生まれ、大学を卒業するまで埼玉県で過ごしました。環境保全の仕事に携わりたいと思い、大学では農芸化学を専攻しました。大学卒業後は、東京や神奈川の会社で、大気・水質調査や土壌汚染調査・対策工事等の業務に従事していました。

2012 年(平成 24 年)12 月に、小樽に本社のある現在の HRS 株式会社に転職しました。入社 2 日目より 1 ヶ月間、釧路方面での現地調査があり、手がかじかんで動けなくなるほどの寒さを初めて体験したことが、今でもとても印象に残っています。現在は騒音振動測定等の環境調査の他、道路附属物点検等の道路や防災に関する業務に従事しています。

趣味は、スノーボードと旅行です。

2. 技術士試験受験談

・受験まで

技術士の資格について知ったのは、10 年以上前に仕事の知識や経験が豊富な先輩技術士に出会うことができたからです。当時は、技術士の資格は自分にはハードルが高過ぎる資格であると考えていました。また、その頃は、直接技術士を必要とする業務に携わっておらず、技術士の資格取得に対して強い意欲はありませんでした。

・1 次試験(環境部門での受験)

2 次試験の受験資格は早めに持っておきたいと考え、平成 17 年(2005 年)に 1 次試験を受験しました。私が受験した環境部門は、今までに経験していた公害防止管理者試験等でなじみがある分野であり、過去問題の演習等の準備により 1 回目の挑戦で合格することができました。

・2 次試験(環境部門での受験)

1 次試験に合格した翌年の平成 18 年(2006 年)

より、2 次試験を受験し始めました。受験当初から 5 年程度は環境部門(環境分析)での受験でしたが、試験勉強をほとんど行っていなかったことと、通常の業務で分析に携わっていなかったこともあり、結果は散々なものでした。

・2 次試験(建設部門での受験)

現在の会社に入社し、開発局や北海道等の発注業務に携わることが多くなり、管理技術者の要件として技術士等の資格が必要であることを知りました。そこで、会社になんか貢献したい、技術士の試験勉強を通して自分の知識を増やしたいという気持ちから、技術士の資格を取得したいと強く思うようになりました。

平成 25 年(2013 年)より建設部門(建設環境)で 2 次試験に受験し、会社の先輩方や外部講習会での先輩技術者の方々からのご指導等、多くの方々からのお力添えにより、建設部門では 2 回目の試験で合格することができました。

3. 今後に向けて

現在の会社では今までに経験がない業務に携わることが多く、勉強をさせて貰っている毎日です。今回の技術士合格をゴールとせず、新たなスタートとして日々努力を続けたいと考えています。

皆様からのご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願いいたします。

4. 最後に

今回の合格は、忙しい中時間を割き、論文練習の添削や口頭試験の練習を実施して下さいました会社の先輩方や外部講習会での先輩技術者の方々、試験勉強のバックアップをしてくれた家族、たくさんのご指導や温かい声援によるものです。この場をお借りし、今回お世話になった皆様に御礼申し上げます。有難うございます。